



燕企第63号

平成19年4月23日

国土交通省道路局長 様

新潟県燕市長 小林



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について

平成19年4月2日付、国道企第114号で依頼のありましたこのことについて、
別紙のとおり回答します。

別紙

地方においては、鉄道などの公共交通機関の衰退により移動手段として自動車に依存する傾向がますます強くなっており、都市との交通格差が拡大している現状を踏まえ、引き続き道路整備のための財源を確保し、地方公共団体における道路整備財源の充実に努めつつ、特に喫緊の課題となっている下記の事項について重点化・集中化を図ることが必要である。

記

1. 市町村合併に伴う新市の一体化促進に向けた道路整備の推進
2. 高速交通体系のより効果的な運用を図るため、スマートIC（ETC専用IC）の新設と関連アクセス道路整備の推進
3. 交通渋滞対策解消のためのバイパス道路整備の促進
4. 交流人口を拡大し、地域の特性を活かした地場産業の伸展を図るため、一定区間の観光・交流の拠点間を結ぶアクセス道路の整備及び“訪れる人、迎える心”を核とする道の駅の更なる機能の拡充
5. その他重点化して推進すべき事項
 - ・バリアフリー対策
 - ・歩行者優先の安全対策（車道と歩道・自転車道の分離）
 - ・高次医療施設への広域的アクセス強化
 - ・景観や環境に配慮した交通体系の整備
 - ・住民の声が反映される道路づくり